

# 第6回 地震津波シミュレーションワークショップ

## ～「京」が拓く地震津波減災シミュレーションの未来像～

### ■ プログラム

10:00～10:10	開会挨拶	文部科学省研究振興局参事官(情報担当) 榎本 剛
10:10～10:35	災害軽減を目指す大地震の揺れの再現・予測 –「京」でできたこと、そしてポスト「京」への期待–	東京大学地震研究所 災害科学系研究部門 教授 古村 孝志
10:35～11:00	「京」を用いた地震発生シナリオ研究の成果と今後の展望	海洋研究開発機構 地震津波海域観測研究開発センター 堀 高峰
11:00～11:10	質疑応答	
11:10～11:35	「京」が成し遂げた津波波源推定の高度化と最速津波計算	徳島大学大学院ソノテクノサイエンス研究部 教授 馬場 俊孝
11:35～12:00	津波影響予測のための統合モデル開発 –津波被害ゼロを目指したチャレンジ–	東北大学災害科学国際研究所 所長 今村 文彦
12:00～12:10	質疑応答	
12:10～13:10	休憩	
13:10～14:00	ポスターセッション	
14:00～14:25	「京」を使った都市地震応答解析の成果と展望	九州大学 工学研究科 准教授 浅井 光輝
14:25～14:50	「京」を使った構造物地震応答解析の成果と展望	山梨大学 工学部機械工学科 教授 岡澤 重信
14:50～15:00	質疑応答	
15:00～15:30	総括	海洋研究開発機構 招聘上席技術研究員 / 名古屋大学減災連携研究センター 特任教授 金田 義行
15:30～15:35	休憩	
15:35～17:05	パネルディスカッション： 「京」からポスト「京」への課題と展望 –地震津波被害軽減に向けて–	司 会： 海洋研究開発機構 招聘上席技術研究員 / 名古屋大学減災連携研究センター 特任教授 金田 義行 パネリスト： 東京大学地震研究所 教授 堀 宗朗 内閣府政策参与(政策統括官(防災担当)付) / 愛知工業大学 教授 横田 崇 東北大学サイバーサイエンスセンター センター長 小林 広明 防災科学技術研究所 理事長 林 春男 東京大学空間情報科学研究センター 特任助教授 秋山 祐樹
17:05～17:15	閉会挨拶	理化学研究所 計算科学研究機構 機構長 平尾 公彦

※講演内容・時間については変更となる可能性があります。

■ 問合せ先 国立研究開発法人海洋研究開発機構 地震津波海域観測研究開発センター  
〒236-0001 神奈川県横浜市金沢区昭和町3173番25  
Tel: 045-778-5408 URL: <http://www.jamstec.go.jp/ceat/j/>